

1 2つの放物線

$$C_1 : y = x^2, \quad C_2 : y = -(x-1)^2$$

がある。 a は 0 でない実数とし、 C_1 上の 2 点 $P(a, a^2)$, $Q(-2a, 4a^2)$ を通る直線と平行な C_1 の接線を l とする。

- (1) l の方程式を a で表せ。
- (2) C_2 と l が異なる 2 つの共有点をもつような a の値の範囲を求めよ。
- (3) C_2 と l が異なる 2 つの共有点 R, S をもつとする。線分 PQ の長さと線分 RS の長さが等しくなるとき、 a の値を求めよ。

2 p は 0 でない実数とし

$$a_1 = 1, \quad a_{n+1} = \frac{1}{p}a_n - (-1)^{n+1} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定まる数列 $\{a_n\}$ がある。

- (1) $b_n = p^n a_n$ とする。 b_{n+1} を b_n, n, p で表せ。
- (2) 一般項 a_n を求めよ。

3 平面において、一直線上にない3点 O 、 A 、 B がある。 O を通り直線 OA と垂直な直線上に O と異なる点 P をとる。 O を通り直線 OB と垂直な直線上に O と異なる点 Q をとる。ベクトル $\overrightarrow{OP} + \overrightarrow{OQ}$ は \overrightarrow{AB} に垂直であるとする。

(1) $\overrightarrow{OP} \cdot \overrightarrow{OB} = \overrightarrow{OQ} \cdot \overrightarrow{OA}$ を示せ。

(2) ベクトル \overrightarrow{OA} 、 \overrightarrow{OB} のなす角を α とする。ただし、 $0 < \alpha < \frac{\pi}{2}$ とする。このときベクトル \overrightarrow{OP} 、 \overrightarrow{OQ} のなす角が $\pi - \alpha$ であることを示せ。

(3) $\frac{|\overrightarrow{OP}|}{|\overrightarrow{OA}|} = \frac{|\overrightarrow{OQ}|}{|\overrightarrow{OB}|}$ を示せ。

4 ジョーカーを除く1組52枚のトランプのカードを1列に並べる試行を考える。

(1) 番号7のカードが4枚連続して並ぶ確率を求めよ。

(2) 番号7のカードが2枚ずつ隣り合い、4枚連続しては並ばない確率を求めよ。